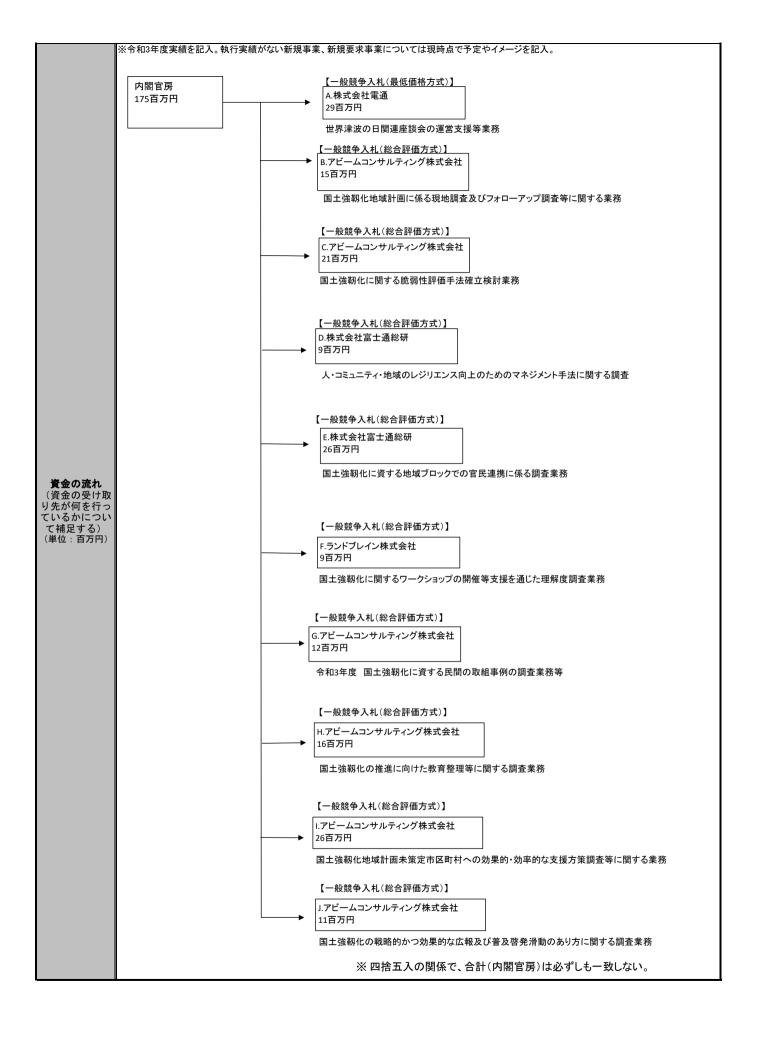
事業番号 2022 - 官房 - 21 - 0004

						業番		2022	- 官房 ·			14
	n .		令	和4年度行	了政 事	業レ	ビュ	ーシート	(内閣	官房)
事業名	国土強靱化	政策推進経費		担当部局庁			内閣官房副長	長官補	作成責任者			
事業開始年度	平成26	6年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定	なし	担当	課室	国土強靱化	推進室		内閣参事官	神谷将広
会計区分	一般会計				_							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)				実現を図るための防災・減災 s法 (平成25年12月11日法律				・国土強靱化基本計画(平成30年12月閣議決定) (令和2年6月国土強靱化推進本部決定) ・防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策 (令和2年12月閣議決定) ・経済財政運営と改革の基本方針2021 (令和3年6月閣議決定) ・国土強靱化年次計画2021 (令和3年6月国土強靱化推進本部決定)				
主要政策・施策	国土強靱·	化施策				主要	経費	その他の事	項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	産及び公ま		害の最小化	4 迅速な復旧復								ること③国民の財 社会の構築に向け
事業概要 (5行程度以 内。別添可)				、国土強靱化の 課題等の検討を		が年加遠	を化対策	5」等に基づき、中	□長期的かつ□	明確な見通し6	の下計画的に	推進するため、重
実施方法	委託·請負	Į										
			令	和元年度	수	命和2年度	Ę	令和3年度		令和4年度	令和	05年度要求
	当初予算			144		153		154		155	186	
		補正予算		41		30		-		-		
		年度から繰起	***	-		41 ▲ 26 -		26		-		-
予算額・	の状況	程年度へ繰越	L	▲ 41				-		-		
執行額 (単位:百万円)		予備費等		-				-		-		
(+4:47)		計		144		198		180		155		186
	執行額			150		175		175				
	執行率(%)			104%		88%		97%				
	当初予算+補正予算に対す			81%		96%		114%				
	る執行額の割合(%) 歳出予算目			令和4年度当初予算 令		和5年度要求				曲		
		諸謝金		155		186		重要劢笨堆准‡	<u> </u>			
		-		-		_		重要政策推進枠 50				
令和4·5年度		_		-		-		気象災害が激甚化・頻発化しているとともに大規模地震 迫していることを踏まえ、国土強靱化基本法に基づく基本				基本計画の見直
予算内訳 (単位:百万円)		-		-				しに向け、有識者等の指導の下でより高度な脆弱性評価を実施す 必要があるため。				
· , , , ,		_		-		^						
		_		_		_						
	計 155			186								
活動内容									土強靱化基	本計画」に基	ざき、防災・	減災、国土強靱
(アクティビ ティ)		取組を強化す	රං 								4年度	5年度
	, ;	舌動目標		活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	活動見込	活動見込
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	調査の実	施	調査の	実施件数	;	活動実績	件	8	9	10	-	-
						当初見込み	件	9	10	9	9	9

		算出		単位	令和:	元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	逐活動見込		
ı	単位当たり コスト	X=調査に必要な経	単位当たり コスト	百万円	9	19	19	18	17			
		· Mar 2 2 3 3 4 2	K . WALKING	計算式	X/Y	150百万	万円/8件	5円/8件 175百万円/9件 175百万円/10件 155百万円/9件				
		定量的な目		定性的	な成果	目標と令和え	元年~令和3:	年度の達成物	犬況·実績			
がい	を受ける を見かな 目標 が設定できない理由及び定性的な成果 目標 を関います 根本 はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた	計画策定のための経費、計画の推進に向けた課題等を検討する ための経費であり、定量的な成果目標及び成果実績を定めること け困難である。				【成果目標】 ・基本計画の策定にあたっての課題が適切に検討、解決される。 ・国土強靱化の推進にあたっての課題が適切に検討、解決される。 【達成状況・実績】 ・国土強靱化基本計画及び国土強靱化の施策を推進するための年次計画を 策定した。 ・モデル調査を実施し、地域計画の策定を支援した。 ・国土強靱化の広報・普及啓発検討についてとりまとめを行った。						
困難		代替目標	代替指標		単位	令和:	元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度	
合		有識者で構成されるナショ		実績	0	-	73	25	9	-	-	
2	実績	【及び ボル・レジリエンス(防災・ 減災)懇談会、地方説明会 における議論等をふまえ、 専門家による調査等を実施	ナショナル・レジリエンス (防災・減災)懇談会等の 開催回数(参考指標)	目標値	回		_	ı	ı	-	-	
		する。		達成度	%		-	-	-	-	-	
	_		事業所管部	部局によ	る点検・	•改善						
		項 	目 			評価	評価に関する説明					
	事業の目的	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。						近年数多くの災害が発生しており、今後も首都直下地震や南海トラフ地震の発生等が懸念されていることから、「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けた国土強靱化の推進は、国民や社会のニーズを的確に反映している。				
国費投入の必要性		、民間等に委ねることができ		0	強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に 資する国土強靱化基本法(平成25年法律第95号)において、 国、地方公共団体、事業者等は相互に連携を図りながら協 力するよう努めることとされており、そのなかで国は、国土強 靱化に関する施策を総合的かつ計画的に策定し、及び実施 する責務を有するものとされている。その遂行のために必要 な事業である。				95号)において、 を図りながら協 で国は、国土強 定し、及び実施			
15	政策目的の事業か。	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の 事業か。					近年数多くの災害が発生しており、今後も首都直下地震や南海トラフ地震の発生等が懸念されていることから、「強さ「しなやかさ」を持った安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けた国土強靱化の推進は必要かつ適切な事業である。また、「経済財政運営と改革の基本方針2021」においても、国土強靱化の推進が記載されており、優先度の高い業である。				ことから、「強さ」と 或・経済社会の D適切な事業で 針2021」におい	
	競争性が確	保されているなど支出先の選	 建定は妥当か。			0	4.0	***	1 18 ***		エルロセナッ か	
		競争契約、指名競争契約又は シスは一者応募となったもの		支出のう	ち、一	有	ど、資	金の流れ、	走途等の適正	さの確保に		
	競争性	生のない随意契約となったもの	のはないか。			無	調達にあたり、当該事業の必要性を精査し、節約に努めた。 					
	受益者との負	負担関係は妥当であるか。				-	-					
事業の	単位当たりコ	コスト等の水準は妥当か。				0		平価方式によ 等の水準は		実施している	ため、単位あたり	
効率	資金の流れ	f金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					_					
性	費目・使途か	・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。								推進に向けた こ限定されて	-課題等を検討 いる。	
	不用率が大	きい場合、その理由は妥当が	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			-	-		ン・ひ鳴日 吐し	-120/2010	- v o	
	繰越額が大	きい場合、その理由は妥当が	い。(理由を右に記載)			-	_					
	その他コスト	削減や効率化に向けた工夫	は行われているか。			0				実施し、市場(化に努めてい	画格調査の実施 いる。	

	成果実績に	は成果目標に見合ったもの	ひとなっているか。	0	調査等の結果を地域計画の策定主体である地方公共団体 に配付するとともに次期計画策定のための資料として活用し ており、成果実績は成果目標に見合ったものになっている。					
の有		こ当たって他の手段・方法 に低コストで実施できている	等が考えられる場合、それと比較してより効果 うか。	0	計画策定のため並びに計画の推進に向けた課題等を検討するために必要な調査等であり、他の手段・方法等は考えられない。					
効性	活動実績に	は見込みに見合ったものて	゙ あるか。	0	活動実績は、全て見込みに見合ったものとなっている。					
	整備された	施設や成果物は十分に流	舌用されているか。	0	調査等の結果を地域計画の策定主体である地方公共団体 に配付するとともに次期計画策定のための資料として使用しており、十分に活用されている。					
		『業がある場合、他部局・ 【体的な内容を各事業のる	也府省等と適切な役割分担を行っているか。(役 5に記載)	-						
関		事業番号	事業名		-					
連事業					_					
点検・改	点検結果	議論を重ね、計画の策算	定・推進に向けた課題等を検証するための真に必	必要な業績	第に限定されている。					
善結果	改善の 方向性		必要性や業務内容の統合・合理化等を検証・精査 踏まえ、予算の効率的な執行に努める。	きするとと	もに、契約における競争性の確保や履行体制の確保、早期の					
			外部有識者の所見	Į.						
点検対	村象外			==						
	тя		行政事業レビュー推進チー	ムの所り	見					
	現 状 通 り	llき続き、効果的・効率的が	は事業の実施に努めることとし、効率的に執行し <i>1</i>	た実績を	既算要求に反映させること。					
			所見を踏まえた改善点/概算要求に	こおける	反映状況					
		き続き事業の適切な進担 反映させるよう努めてい		予算の効	率的執行に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求					
			備考							
			関連する過去のレビューシート	の事業番	号					
平成2	3年度 -									
平成24年度 -										
平成25年度-										
_	平成26年度 新26-0001									
	平成27年度 0006 平成28年度 0006									
	9年度 0006									
	0年度 0005									
	亡年度 内閣									
	2年度 内閣									
令和3	3年度 202	官房 0031								

П



		A.株式会社電通		B.アビームコンサルティング株式会社				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)		
	管理費	座談会企画、全体企画費	8	人件費	現地調査、整理·分析	13		
	媒体費	採録の掲載、公告掲載	18	諸経費	交通費、印刷費	1		
	その他	消費税	3	その他	消費税	1		
	計		29	計		15		
	C.7	アビームコンサルティング株式会社		D.株式会社富士通総研				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)		
	人件費	検討、業務支援、報告書の作成、業務管理	19	人件費	コンサルタント業務	4		
	諸経費	交通費、管理費	1	事業費	謝金、会場費	3		
	その他	消費税	1	諸経費	管理費	1		
				その他	消費税	1		
費目・使途 (「資金の流れ」に								
おいてブロックご	計		21	計		9		
とに最大の金額が支出されている		E.株式会社富士通総研	A 65		F. ランドブレイン株式会社	<u> </u>		
者について記載する。費目と使途	費目	使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)		
の双方で実情が 分かるように記	人件費	コンサルタント業務	17	人件費	企画立案、会議の運営等	4		
載)	事業費	謝金、会場費、交通費、製本費		直接経費	謝金、会場費、交通費、印刷費	3		
	諸経費	管理費		諸経費	管理費	1		
	その他	消費税、再委託費		その他	消費税	1		
	計	71° 1 -	26					
		アビームコンサルティング株式会社	金額		l.アビームコンサルティング株式会	金額		
	費目	使途	(百万円)	費目	使途	(百万円)		
	人件費	事例の収集、データ整理、進行管理		人件費	業務支援、事例の整理、プロジェクト管理等	14		
	諸経費 謝金、交通費、印刷費			諸経費	交通費等	1		
	その他	消費税	1	その他	消費税	1		
	₽L		10	≑T		10		
	計 费日-休冷堰/-	ついてたに知動が必要を担合けて	12 500 L F EU SEE			16		
	東日"民迹側に	ついてさらに記載が必要な場合はチェック	ノのエ【別徴	∠』1~80年以	チェック 🗸			

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 株式	会社電通	5010401143788	世界津波の日関連座談会 の運営支援等業務	29	一般競争契約 (最低価格)	1	_	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
В								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	ームコンサル ング株式会社	8010001085296	国土強靱化地域計画に係 る現地調査及びフォロー アップ調査等に関する業務	15	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
С								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	ームコンサル ング株式会社	8010001085296	国土強靱化に関する脆弱 性評価手法確立検討業務	21	一般競争契約 (総合評価)	1	-	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
D								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 株式研	法会社富士通総	8010401050783	人・コミュニティ・地域のレジ リエンス向上のための方策 検討調査業務	9	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
E								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 株式研	会社富士通総	8010401050783	国土強靱化に資する地域 ブロックでの官民連携に係 る調査業務	26	一般競争契約 (総合評価)	1	_	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
F								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 社 社	ドブレイン株式会	9010001031943	国土強靱化に関するワーク ショップの開催支援等を通 じた理解度調査業務	9	一般競争契約 (総合評価)	2	_	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
G								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	ームコンサル ング株式会社	8010001085296	令和3年度 国土強靱化に 資する民間の取組事例の 調査業務等	12	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
Н								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	ームコンサル ング株式会社	8010001085296	国土強靱化の推進に向けた教訓整理等に関する調査業務	16	一般競争契約(総合評価)	3		予定価格が類推されるおそれが あるため、落札率は記載してい ない。
			さらに記載が必要な場合は	エーックの LI	(地口) 「「一日」 (本)		チェック 🗸	ıı I

費目・使途 (「資金の流れ」に	I.ア	ビームコンサルティング株式会社	t	J.アビームコンサルティング株式会社				
おいてブロックご		使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
とに最大の金額 が支出されている	人件費	検討材料の作成、スケジュール管理等	23	人件費	検討会開催、調査、素材作成等	7		
者について記載する。費目と使途	諸経費	交通費、郵送費	1	諸経費	謝金、交通費	3		
	その他	消費税	2	その他	消費税	1		
載)								
	計		26	計		11		

I							
支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
アビームコンサルテクング株式会社	8010001085296	国土強靱化地域計画見策 定市区町村等への効果的・ 効率的な支援方策調査等 に関する業務	26	一般競争契約(総合評価)	1	1	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。
J							
支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
アビームコンサルティング株式会社	8010001085296	国土強靱化の戦略的かつ 効果的な広報及び普及啓 発滑動のあり方に関する調 査業務	11	一般競争契約 (総合評価)	4	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。